

# 図書館へ行こう！

☆問い合わせ先  
西粟倉村教育委員会内図書係まで  
TEL0868-79-2216

あけましておめでとうございます。本年も子ども図書館をよろしくお願ひします。

さて、みなさん今年はどんな新年を迎えておられますか？正月といえばコタツみかんに駅伝でゴロゴロ。いやいや、元旦は初詣日。2日にはきちんと書き初めをして…という向きも居られることでしょう。正月は、気持ちも新たに挑戦する良いきっかけになりますよね！

新しい挑戦と言えば本の世界でも、赤ちゃんの時には絵本を読んでもらっていたのが、やがて童話へ、読み物へとステップアップしていきます。そこで今年最初のテーマは「絵本から童話へ」。同じように読んでもらいながらも、物語の世界に一步踏み出すのにぴったりのお話をご紹介します。



『いはいやえん』  
中川 李枝子／福音館書店



『ふらいばんじいさん』  
神沢利子／あかね書房



『ちよびひげらいおん』  
長新大／あかね書房

## 『おやすみのぎゅう』

さいとうしのぶ／著  
俊成出版社



まいにちしてね、やくそくだよ。だいすきなママの「ぎゅう」。ぎゅ〜とだっこしながら、親子でよむスキンシップ絵本。

## 『下流少年サクタロウ』

戸梶 圭太／著 文芸春秋

俺が生きてることに意味あるのか？股下84センチのスーパーレグアイドル、杉町レイラ(12)。時々まっすぐ歩けないデブの牛尾海人(11)。学校の支配者にして創木学会員、藤原亜多夢(11)。崩壊寸前の小学校生活を懸命にサバイバルしてゆくサクタロウ(11)たちに、明日はあるのか？



## 児童書

## 今月のおすすめ新着本！

## 一般書

### 『幸子の庭』

本多 明／著 小峰書店

荒れほうだだったその庭が、心をこめて手入れをされると…遠くから、不思議に清々しい風がわたってきた。それは、幸子の心の中にも、さわやかに吹きこんできた。日本児童文学者協会第5回長編児童文学新人賞受賞作。



### 『Rのつく月には気をつけよう』

石持 浅海／著 祥伝社

湯浅夏美と長江高明、熊井渚の3人は大学時代からの呑み仲間。毎回誰かが連れてくるゲストは、定番の飲み会にアクセントをつける格好のネタ元だ。酔いもまわり口が軽くなったところで盛り上がるのはなんと…恋愛話で一小粋なミステリー短編。



この他にもたくさん入ってます！！新着本コーナーでご覧ください。

## その他の新着本

タイトル	人名	出版者
悪魔の薔薇	タニス・リー／著	河出書房新社
あなたがここにいて欲しい	中村 航／著	祥伝社
海を抱いたビー玉	森沢 明夫／著	山海堂
駅神	凶子 慧／著	早川書房
おばあちゃんはあそびの達人	多田 千尋／著	ひかりのくに
スタバではグランデを買え！	吉本 佳生／著	ダイヤモンド社
追伸	真保 裕一／著	文芸春秋
T S U N A M I	志賀 泉／著	筑摩書房
ホームレス中学生	田村 裕／著	ワニブックス
モップガール	加藤 実秋／著	小学館
いえででんしゃ	あさの あつこ／作	新日本出版社
サカサマン	海老沢 航平／ぶん	くもん出版
しあわせおにぎり	つちだ よしはる／作絵	あかね書房
どんなにきみがすきだかあててごらん	サム・マクブラットニ／ぶん	評論社
あきのおはなし		
ばすくんのおむかえ	みゆき りか／さく	小学館
針つくりの花むこさん	瀬戸内 寂聴／文	講談社
ゆうびんやさんおねがいね	サンドラ・ホーニング／文	徳間書店
わたしの	三浦 太郎／作者	こぐま社
ワビシーネ農場のふしぎなガチョウ	ディック・キング＝スミス／作	あすなる書房

休館日 1 / 14 (成人の日)